

会議名	第6回千郷地域協議会		公開
日時	令和元年8月28日(水) 午後7時00分～午後8時45分	場所	西部公民館 多目的ホール
出席者	(委員) 小林光治、今泉義徳、萩平博之、奥平俊、長瀬三平、鳥居重幸 小林保洋、中尾文彦、中野克俊、渡邊力夫、伊藤五十人、藤田光利 小山嘉之、鶴井良久、荏原徹、山本忠史、近藤武、渡邊万奈未 平井幸枝、辻小百合、浅井泰博、浅賀詳隆、藤原義秋、玉井悦子 岡山薫、山本松宏		
	(事務局) 企画部自治振興課 : 加藤課長、白頭主事 千郷自治振興事務所 : 鈴木所長、宮本主査		
欠席者	(委員) 近藤雅英	傍聴者	1名
配布資料	次第、可燃ごみ集積所整備3ヶ年計画書、地域安全灯設置費補助事業上乘せ計画書、令和2年度地域自治区予算事業計画の策定手順、第3段階地域自治区予算事業の積み上げ		

### 議題・議事・発言等 (要点記録)

#### 1 開会

会長(荏原徹氏)より開会にあたり、本日の出席者数が定数に達している旨の説明とこれに伴い本協議会が成立することの報告がされた。

##### 会長あいさつ

会長が挨拶を行った後議事録署名者選出に移った。

##### 議事録署名者選出

議事に先立ち、会議録署名委員を会長より指名。  
今回は「山本忠史」委員、「近藤武」委員の2名を指名し両名共に承諾。

#### 2 協議事項

##### (1)令和2年度地域自治区予算事業(案)の積み上げ・検討について

事務局より配付資料の説明及び検討資料の確認方法などの説明後、前回地域協議会により決定した自治区予算作成方針に従い本年度事業予算をベースに継続事業や廃止する事業の仕分け、また、現在実施している事業において、さらに充実させる必要の有無、さらには地域課題解決に向けた新たな事業の提案・創設などの検討に移った。

はじめに事務局より前回地域協議会にて承認された事項の確認がされた。

その際、継続事業である「可燃ごみ集積所整備費補助事業」について、前回地域協議

会場で計画変更の旨の発言があった稲木地区の実施数量について修正がされていない事の発言があり、その場で稲木1箇所を4箇所に計画変更することとし、これに伴い全体数量が11箇所から14箇所に計画変更することで改めて承認された。

会長より、本日の地域協議会は「第3段階」であり前回承認された継続事業以外の新規事業提案、また新たに本日新規事業提案がされた場合に、その事項を中心に協議して欲しい旨の説明がされた。

このことにより、会長により前回地域計画策定分科会により新規事業提案のあった件から、その事業毎にひとつひとつ事業の詳細内容について説明がされた。

また、事務局より前回地域協議会において事業提案及び市役所所管課への確認依頼のあった件について報告がされた。

(1)千郷小学校の事業費確保について、200千円程度の予算措置をとることであったが、何のための事業費であるか不明であったことから、事務局において小学校に聞き取りを行った。

その回答として、本年度予算化されている金管バンド部の楽器更新について令和2年度も優先順位の高いものから順番にお願いしたいとのことであったことを報告。

そのうえで、この件については新たな事業提案としてテーブルに乗せる事とすることをあわせて報告。

(2)市道石田豊島線の中市場区間の安全灯について、所管課土木課に今後の計画や方針を確認したところ、現状では市として設置を予定していない。また、今後についても設置することは考えていない旨の回答があったことを報告。

### **(協議内容及び委員からの意見)**

⑨「フォトログイニング開催事業」については、地域活動交付金事業により千郷地区体育振興会において例年開催されている千郷地区歩こう大会に絡めて次年度事業実施していただけるよう区長会を通じ働きかけていく。

⑩「避難場所整備事業」については、ソーラー発電の防災安全等を拠点施設へ設置する提案であるが、現場精査がされていないことや、また、概算事業費(見積り)が出ていないことから、どの程度の予算措置が必要となるかわからないが、次年度の計画ではさしあたって全行政区1箇所へ設置していく方針でどうかと考えて居る。

⑪「小中学校備蓄整備事業」については、千郷地区防災連絡会において実施計画や仕組み等の検討を早急に開始していただき積極的な事業推進が図れるよう区長会を通じ促すこととし、今後計画的な事業実施を行うため、次年度地域自治区予算事業計画では予算措置の必要はなしの方針でどうか。

⑫「防犯カメラ設置費補助事業」については、前回の地域協議会において既存補助事業へのの上乗せ補助についての事業化は否決された。

⑬「地域景観向上事業」については、次年度実施計画としては体制整備が完全ではないため、実施が可能な行政区や団体、または個人にお願いすることとし、やれるところから事業実施する方針として、予算措置としてはプランター34鉢やこれに係る培養土、肥料、球根や苗を予算計上する方針でどうか。また、当然プランターが必要ないという行政区も出てくると思うが、そうした分についてはどこか他の地区でカバーする方針で考え事業化を進めていく考えでどうか。

また、本事業を他の事業「※千郷地区クリーン作戦実施事業など」との同時開催できないかとの委員からの意見もあったが、事業趣旨が違い同時開催できるものではないとの協議や意見が上がった。

⑮「welcome ボード設置事業」については、今後横断幕の文字やイラストなど検討は必要ではあるが、早期に事業効果を得るため次年度事業化して事業実施しても良いのではとの意見がなされた。また、設置についても当初提案のあった国道151号線高架橋の上り下りにそれぞれ1枚ずつ設置する方針でどうかとの意見もされた。

⑯「千郷地区クリーン作戦実施事業」及び

⑰「買い物支援事業」の2つの事業については、課題解決に必要な事業提案ではあるものの、必要性や仕組みなど事業化するためには精査や検討事項も多く、次年度地域自治体予算事業計画では事業化に向けた検討を開始する方針ではどうかという意見があった。

⑱「歴史遺産の整備事業」については、大・小それぞれの案内看板があるが基本的には次年度早期に事業着手しても良いのではないかと。しかし予算枠もあることから今後大・小共に次年度事業実施するか否か今後の優先度をもとに検討の必要があるとの意見がされた。また、案内看板などの更新や修繕も必要であると思うが、野田城跡本体の整備を進める事のほうの方が大切ではないかととの意見もあったが、これには地権者との関係も事業化には大変重要とされることから次年度事業にすぐに歴史遺産整備として上げていくのは難しいと思うこととの意見がされた。このことについては事務局でも所管課に現状把握のため聞き取りしまとめて欲しい旨の依頼が委員よりあった。

⑲「地域の足の確保検討事業」について、前回地域協議会では「Sバス運行ルート等検討事業」として提案のあったものであるが、地域の足として検討していくのは何もSバスに限ったものではなく、新たな公共交通の仕組みなども同時に検討していく必要があるため、事業名を改めて提案されたものである。これについては早期に事業化し今後千郷地域住民の特に高齢者が病院への通院や買い物、また日々の生活でも困らない地域を目指すうえで重要な事業と思われ、事業化することに反対意見はないが、現状把握、ニーズや仕組みなど検討課題が多いため、事業化といっても検討を始めるという意味での事業化とし、また地域の多くの意見集約が必要と考えられることから、茶話会などの開催費用を予算計上し次年度の計画に上げていく考えでどうかとの意見がされた。

### **(新たな地域課題解決に向けた事業提案)**

⑬「防犯カメラ設置事業」として、地域計画策定分科会において新規提案がされた。前回の地域協議会にて既存補助事業への上乗せ補助についての事業化は否決されたが、各行政区の設置する防犯カメラということではなく、千郷地域内の主要道路等に防犯カメラの設置を行い防犯の強化を図る目的として提案がされた。これについては現状把握や必要性、また管理の仕組みなど整理する必要が生じることから、次年度は検討をはじめることとして、次年度地域自治体予算事業計画では予算措置の必要はなしの方針でどうかという意見及び方針提案があった。

(1)上市場東住宅付近に設置してある避難場所案内板が老朽化により機能していない。現在の市章ではなく市町村合併前の旧新城市の市章がマーキングされていることから、そうとう過去に設置されたものと思うが、市の管理不足であると思う。市の財産を管理している所管課への確認や今後の方針、計画も含め、必要であれば事業化を検討してみてもどうか。

(2)千郷中学校により被災地派遣事業として東北地方へ一部の生徒を派遣する事業を過去から実施している。この事業に係る旅費等の事業費を過去に地域自治体予算事業で実施した経緯があるため、令和2年度事業実施についても地域自治体予算事業にて計画に盛り込んで欲しい旨の事業提案がされた。これに関しては事業の計画などの詳細が不

明であることから事務局により中学校に確認することとし必要な事業費等を算定しテーブルに乗せることとして次回地域協議会に検討することとなった。

(3)大野田地内の道路について視界が悪くカーブミラーが必要な場所があり、地区懇談会の場で一部の保護者より危険が伴うため何とかならないかとの提案がされたとの意見がされた。しかし本案件は今までに区長要望として市役所土木課へ要望した経緯は無いとの事。これについては事務局により具体的な場所の特定と現場確認及び所管課の方針や計画など精査しテーブルに乗せることとして次回地域協議会で検討することとなった。

以上3点の新規提案事業及び小学校の金管バンド楽器更新事業のあわせて4点の事業が新たにテーブルに乗せ次回の地域協議会では第4段階として課題解決に優先順位をつけ、次年度の地域自治区予算事業計画(案)を予算枠の範囲内により検討・決定することとなる旨の説明がなされ協議事項については終了した。

### 3 報告事項

事務局より以下の件について報告。

(1)「ちさとプレーパーク2019」開催延期について、8月31日(つち)及び9月1日(日)千郷小学校運動場にて午前10時から午後4時まで開催することについて。

(2)「地域活動交付金事業」における千郷ミニバスケットボールクラブ主催による「ちさと交流会」が8月17日(土)千郷小学校体育館にて午前中開催され多くの地域の方が参加された事について。

次回第7回地域計画策定分科会開催日について、令和元年9月11日(水)午後7時から、西部公民館会議室で開催を予定している件について。

(3)「千郷地域協議会」の日程について

次回第7回地域協議会開催日は令和元年9月18日(水)午後7時から、西部公民館田多目的ホールで開催を予定している件について。

### 4 閉会

千郷地域協議会終了時刻 午後8時45分